

1 単元名 「いくつといくつ」

2 単元について

本単元では、6、7、8、9、10の合成・分解と、補数関係を理解する。また、0については、「1つもない」ことと「空位を示す」0という2つの意味を理解することをねらいとしている。前単元において数の概念に関しては、10までの数について学習し、そして、合成・分解は5までの数について学習している。

数の構成的な意味を知ることは、数概念を養う上で重要なことの1つである。その中には、数の合成・分解の操作が自由にできるということがあり、これが1つの数を他の数と関連づけて見ることにもつながるわけである。また、このような見方は、加法、減法の計算における繰り上がり、繰り下がりについての理解の基盤としても重要な内容となっている。

児童が興味や関心をもちながら数の合成・分解をしたり、習熟したりできるように、算数的活動を多く取り入れる。主体的な活動を重視する中で、自然と数の合成・分解できるようにすることが大切であろう。例えば、おはじきゲームなどの学習ゲームを通して、数の意識化を図り、自ら工夫したり考えたりする力を高めるような学習活動を進めていくのである。さらには、数字カードやおはじきを使った作業的・体験的活動など手や道具を使った外的な活動から、数を見ただけで合成・分解の処理ができるような内的な活動へと発展し、数概念の内面化を図りたい。

3 単元の目標（詳細は評価規準参照）

- (1) 数の合成・分解に興味・関心をもち、進んで合成・分解をしようとする。
- (2) 1つの数を他の数と関連づけて考える。
- (3) 6、7、8、9、10の合成・分解ができる。また、1つもないことを0と表現できる。
- (4) 6、7、8、9、10の合成・分解と、補数関係を理解する。また、0について理解する。

4 単元計画（詳細は評価規準参照）

（全7時間）

- (1) いくつといくつで6（6の合成・分解） ... 1時間
- (2) いくつといくつで7（7の合成・分解） ... 1時間
- (3) いくつといくつで8（8の合成・分解） ... 1時間
- (4) いくつといくつで9（9の合成・分解） ... 1時間
- (5) いくつといくつで10（10の合成・分解） ... 2時間（本時1 / 2）
- (6) 0というかず（0の意味や使い方） ... 1時間

5 本時の学習指導

(1) 本時の目標

10の数構成を理解することができる。

(2) 学習指導過程

学習活動・意識の流れ	支援と留意点
<p>1 「おはじきいれ」ゲームのやり方を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10個のおはじきを使う。 ・2人組で行う。 ・円の中に入った数だけ記録用紙に色を塗る。 <p>『10こ全部はいるといいな。』</p> <p>2 ゲームをする。</p> <p>『いっぱい入ると、逆に入らなかった数は少なくなるぞ。』</p> <p>『8個も入ったぞ、あと2つ入れれば10個全部だったよ。』</p> <p>3 ゲームの結果から10の構成をまとめる。</p> <p>『図が階段のようになっている。』</p> <p>『入った数が1つ増えれば、入らなかった数は1つ減っているよ。』</p> <p>『9個入った人はいなかったけど、きっと、入らなかった数は1個だ。』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10個のおはじきを使った、ゲームの仕方を説明しながらルールを話し合う。 ・円の中に入ったおはじきだけでなく、入らなかったおはじきの数も数えることを知らせる。 ・机間指導を行い、とまどっている児童には助言をすると同時に、ゲームをすることに夢中にならず、1回ごとに記録をとっているか確認をする。 ・図の集計表を用意し、各自の結果を発表させ書き込んでいく。 ・発表後、入った数が1個の場合から順に並ぶように置き直すことで、結果として出てこなかった場合について推量しやすくする。 ・1個も入らなかったり、10個全部入ったりした場合は、0の意味について軽くふれる程度にしておく。 <p>【知】B：10の数構成の9通りの組み合わせを図に表すことができる。</p> <p>A：上記に加え、その並び方の規則性や一方が増えれば他方が減ること等を発表することができる。</p>
<p>10はいくつといくつに分けられるでしょう。</p>	
<p>4 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「10は1と9」... と唱える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次時は、10の補数に目をつけて合成・分解をする学習内容なので、数を見ただけで10の合成・分解の処理が正確にできるようにしたい。